



物 部 川

☆春の運動会が行われました。探究する子が躍動しました！

5月は、小学校の春の運動会シーズンです。香美市では、小学校7校のうち、5校が行いました。22日(日)には、大宮小学校・楠目小学校・片地小学校・舟入小学校、28日(土)には山田小学校で、見事な五月晴れのもと、懸命に踊り、走り、応援する子供たちが躍動しました。コロナ禍における運動会ではありましたが、感染予防対策を行い、参観の制限をお願いしながらもより多くのご家族の皆様にもご参加いただくなど、ウイズコロナを意識した開催となりました。

応援席から一斉に走って集合したのに一度でまっすぐに整列できました！



地域の踊り「川上音頭」。駆け付けた中学生と踊りました。



大宮小学校運動会の様子

どの学校の運動会もそれぞれに工夫があり、子供たち主体の運動会が行われています。あらためて、子供たちの可能性の広がりを実感した運動会でした。この1年間で、すべての子供たちの可能性を最大限引き出せるよう、保育園・幼稚園・学校とともに頑張っています。

運動会開催にあたり、ご協力いただきました保護者の方々・地域の皆様に感謝申し上げます。

☆ 学校訪問を行っています

6月3日から6月24日まで、10校を訪問し子供たちや学校の様子を参観しています。校長先生をはじめ教職員の皆様のご協力のもと、2年ぶりの1学期訪問が実現しました。本年度は、

香美市教育委員の皆様のご参加も人数制限を行わず、市議会からは、教育厚生委員会の皆様にご参加いただいています。

小学 1 年生が、鉛筆を握りしめ一生懸命文字を書く姿や、小学 6 年生が友達の意見と違う理由を述べながら、互いに学び合う姿、中学生がそれぞれの考えをロイノートやジャムボードで交流し合う様子など、大切にされなくてはならない基礎・基本の学びを大切にしながら、新しい時代の学び方が着実に推進されている状況を参観し、各中学校区における学びでつなぐ小中一貫教育の成果を実感することができました。訪問団一同、香美市の子供たちのために頑張ろうと意を新たにしております。校長先生をはじめ教職員の皆さん、ありがとうございました。幼稚園・保育園の訪問も、7 月以降にスタートします。



鏡野中学校の玄関です。心地よい薫風が美しく手入れされた中庭から子供たちの玄関を吹き抜けていきます。下駄箱には整頓された靴が収まっています。清々しい 1 日の始まりです。

☆ 地域に古くからある伝統・文化に触れて育ちます！

舟入小学校区には、「時光石宮(とっこいぐう)時の記念日祭典」というお祭りがあります。今から 370 年ほど前、土佐藩の奉行であった野中兼山が物部川に堰(山田堰)を築き用水路を引いて作物の育たない荒れ地をイネや作物が育つ豊かな土地へと開発しました。

その大工事の時、日時計で時間を計り、工事の開始や終了時刻を知らせたという兼山の知恵や偉業、当時の人々の働きをたたえ、地域の方が中心となって、時の記念日に行っている祭

りです。時光石宮には、ほら貝を持った野中兼山の木像と日時計を支えた石が収められています。例年ですと、中野地区の方々や物部川土地改良区連合・農業委員会等々多方面から多くの方々が参集して盛大に行われますが、本年度もコロナ禍のため、縮小されており、子どもたちは、地域の方からお話を伺ったり昔の道具の使い方を学んだりしました。

舟入小学校の4年生は、毎年このお祭りに参加して、くらしを豊かにしようと苦労や努力を重ねて現在の姿へとつないでくれた先人たちの働きに学んでいます。



地域とかかわりながら探究的に学ぶとても大切な学びです。「郷土を愛し 未来を拓く」
「よってたかって教育」がここにも息づいています。地域の皆様、ありがとうございました。